

# 第1回巨理町相談支援事業所連絡会を 開催しました！！

令和2年7月15日（水）10時30分から12時、巨理町役場 1階小会議室にて、第1回巨理町相談支援事業所連絡会を開催しました。12名（障害者相談支援事業所：5事業所、巨理町福祉課、基幹相談支援センター）の参加がありました。

はじめに、研修として、当センター長より「相談支援事業所連絡会の進め方」について説明致しました。また、サポートケア県南ありのまま舎センター長より、「事例検討の進め方」について、ご講話頂きました。

次に、事例検討を実施しました。障害者相談支援事業所ともケアより、「両親を介護しながら就労を目指している方が生活リズムを安定させ、落ち着いて過ごせるための支援について」事例の提供があり、参加者で支援のアイデアを出し合いました。

「見立ての大切さ」「両親の支援者であるケアマネジャーとの連携が大事」などの感想も共有することが出来ました。

## 1-① 相支事業所連絡会について

### 1 目的

- 相談支援専門員のスキルアップ
- 地域課題の抽出



### 2 内容

- 事例検討→事例提供、ファシリテーターは事業所持ち回りとします。
- 事例の振り返り→事例提供者に振り返り希望月を提示してもらいます。
- 地域課題・新しい社会資源の共有

## 2 事例検討の流れと時間配分

時間	① 5分	② 3分	③ 2分	④ 20分	⑤ 15分	⑥ 5分	⑦ 5分	⑧ 10分
内容	事例の説明	事例シートの読み込み確認	本人の目標の確認 求めているアイデアの確認	質疑応答	アイデア出し	アイデアに対する応答	振り返り時期の提示	支援の方向性提示
	見立て				手立て			